

とんだばやし



編集発行 社会福祉法人 富田林市社会福祉協議会

平成24年

5月号

No. 148

富田林市宮甲田町9番9号 電話 0721-25-8200 FAX 0721-25-8230
<http://www6.ocn.ne.jp/~t.shakyo/> E-mail: tonvc@poppy.ocn.ne.jp

平成24年度 事業指針

昨年度、発生した地震や台風などの大災害は、多くの尊い命を失い、家族や家庭を崩壊し、災害による恐怖体験は今もまだ人々のところに大きな傷を残しています。その一方で、支援の輪が広がりを見せ、被災地には全国からボランティアが駆け付け、被災者にひと時の温もりや灯を届けました。震災発生以降、社会福祉協議会「以下、社協という」は被災地への職員派遣やボランティアバスの運行など、復興に向けて様々な取り組みを行ない、マスコミなどでも紹介されました。しかし、それらの活動はほんの一部であり、地域住民からすると漠然としか見えない、社協の存在意義が今問われています。

2000年以降めまぐるしく変化した地域福祉へのニーズと期待は益々高まり、急速に進む地方分権の渦中、社協には多様な組織と協働連携し、地域福祉の推進役としての機能を十分発揮することが求められてきました。

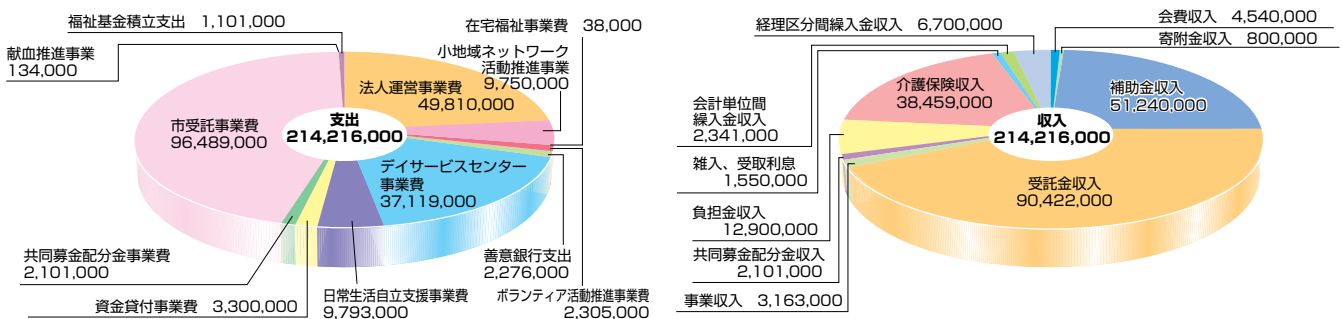
震災から1年が経過し、住民同士の助け合いや支え合いなど、一人ひとりの顔がみえる関係づくりが、これまで以上に重要視され、地域における新たな支え合いは、地域住民と行政との協働で進めていく必要があります。社協は地域福祉を推進する組織として、住民の立場・視点でその役割を自覚し、幅広く地域住民に理解・評価される存在とならなければなりません。

本年3月、行政策定の地域福祉計画と社協策定の地域福祉活動計画を行政、民間の立場から協働・連携しながら取り組み、地域における福祉課題や、生活課題が広がりを見せている中、今後5年間の地域福祉のあり方を見据えた計画を策定いたしました。

本年度の事業計画では、地域福祉活動計画をもとに、短中期的視点で実現可能な事業展開を積み上げ、地域住民に見える社協を目指していくことを今年度の事業指針といたします。

平成24年度 社会福祉法人 富田林市社会福祉協議会

一般会計 歳入歳出 予算



歳末助け合い運動に
ご協力ありがとうございました

平成23年度歳末助け合い運動実績報告

募金の部

種 別	募 金 額
町会・自治会	1,612,432円
企業・法人	641,948円
団体	340,812円
個人	485,049円
合 計	3,080,241円

配分の部

配 分 対 象	配 分 額
校区民生児童委員協議会事業	1,500,000円
障がい児者母子事業	240,000円
年末年始事業	1,210,660円
来年度配分へ繰越	129,581円
合 計	3,080,241円

喜志地区

平町二丁目町会	10,000
平町二丁目町会	8,000
喜志町連合町会	30,000
桜井町会	10,000
旭ヶ丘町自治会	10,000
南旭ヶ丘町会	10,000
宮町一・二丁目町会	10,000
宮町三丁目町会	10,000
宮三西山町会	5,000
梅の里三丁目自治会	15,000
梅の里二丁目自治会	20,000
梅の里南自治会	50,000

新堂地区

清水町第一町会	7,000
清水町第一町会	10,000
清水町第四町会	7,000
若松町一丁目町会	10,000
緑ヶ丘町自治会	10,000
若松町三丁目町会	5,000
富田林地区	
堺町会	10,000
御坊町篤親会	10,000
新道町内会	11,200
寿町一丁目町会	5,000
寿町二丁目町会	20,000

川西地区

寿町三丁目町内会	20,000
寿町四丁目町会	30,000
寿町青山台自治会	10,000
本町町会	15,000
富美ヶ丘町会	50,000
昭和町一丁目町会	20,800
谷川町会	10,000
南会所町町会	5,000
元町町会	5,000
新堂平和台町会	9,000
南甲田町会	45,000
宮甲田町会	21,400
北甲田町会	10,000
廿山町会	20,000
新家町会	20,000
五軒家町会	10,000
桜ヶ丘町会	20,000
錦ヶ丘宮林町会	15,000
中甲田町会	5,000
新甲田町会	10,000
川西今池町会	10,000
青葉丘町会	10,000
富田林西住宅自治会	10,000
錦ヶ丘町親睦会	6,000
加太町会	20,000
宮園町会	12,000
甲南町自治会	20,000
錦織高橋町会	5,000
錦織本町町会	10,000

彼方地区

錦織高砂町会	10,000
伏山町会	20,000
伏山聖ヶ丘町会	30,000
須賀東町会	20,000
須賀西町会	20,000
錦織北町会	10,000
須賀台町会	20,000
錦織錦聖町会	10,000
錦織西町会	10,000
錦織東町自治会	5,000
伏見堂町会	20,000
西板持町会	20,000
嬉町会	10,000
横山町会	30,000
楠風台自治会	20,000
不動ヶ丘自治会	10,000
サンロード汐の宮自治会	5,000
嬉桜ヶ丘自治会	10,000
南別井町会	20,000
南大伴町会	10,000
北大伴町会	35,000
山中町会	35,000
東板持町会	30,000
楠町自治会	20,000
川向町会	20,000
楠住宅連合会	10,000
上佐備町会	10,000

金剛地区

下佐備町会	10,000
中佐備町会	10,000
岸之本町会	5,000
蒲町会	6,000
甘南備共栄町会	10,000
山手町自治会	10,000
金剛コロニー自治会	5,000
竜泉町会	10,000
甘南備第一町会	10,000
甘南備第二町会	10,000
高辺台一丁目自治会	10,000
高辺台二丁目自治会	10,000
久野喜台一丁目自治会	10,000
寺池台一丁目自治会	20,000
寺池台二丁目自治会	10,000
藤沢台第一住宅管理組合	23,916
藤沢台三丁目第六住宅町内会	5,000
藤沢台四丁目町内会	10,000
藤沢台六丁目町内会	10,000
藤沢台七丁目町内会	10,000
藤沢台三丁目五丁目自治会	6,000
向陽台一丁目自治会	25,000
向陽台五丁目自治会	10,000
金剛東団地管理組合	5,616
藤沢台第三住宅自治会	10,000
津々山台五丁目南自治会	5,000
津々山台五丁目北自治会	10,000
津々山台三丁目自治会	20,000
津々山台一丁目第一自治会	15,700
金剛朝日ヶ丘自治会	10,000

メゾン・ドール・ウィングヒルズ自治会	10,000	富田林料飲宿組合	20,000
藤沢台第四住宅管理組合	20,000	不二熱学サービス株式会社	20,000
津々山台四丁目自治会	5,000	特別養護老人ホーム 錦織荘	30,000
津々山台エルアベニュー自治会	7,600	嬉地区福祉委員会	5,000
小金台二丁目北自治会	20,000	寺池台地区民生委員児童委員一同	18,000
藤沢台五丁目町内会	10,000	よつ葉サポートクラブ	3,000
企業・法人・個人・団体・他		民生錦織委員	11,000
藤野興業株式会社	100,000	新青葉レディース	17,750
上辻印刷	3,000	寺池台校区福祉委員会	15,851
東京海上日動ARM	5,000	チェリー社交ダンスクラブ	20,000
酒房 おやし	25,333	東条校区民生児童委員	10,000
阪南清掃(株)	100,000	南甲田福祉委員会	5,000
金光教富田林教会	100,000	南甲田南寿会	5,000
(株)サンブラザ	5,000	NPO法人 明るい社会づくり運動	47,809
しろがね幼稚園	21,500	ピースフル南大阪	20,000
茶処 いこい	10,000	久野喜台校区民生委員・児童委員一同	10,000
(株)柏屋葛城堂	5,000	伏山老人クラブ	25,463
キイ工務店	5,000	中央公民館クラブ連絡会	26,230
J A 大阪南農協	6,126	NPO法人 明るい社会づくり運動	26,230
医療法人正清会 金剛病院	10,000	金剛フォーラム	72,000
(株)日本特殊管製作所従業員一同	56,759	喜志中学校区民生委員児童委員一同	10,000
富田林医師会	50,000	吉田 利雄	5,000
株式会社 花仙葬祭	3,000	貴治ティ子	3,000
吉國精密工業所	10,000	東 恒雄	5,000
(株)日本特殊管製作所	30,000	大石 一雄	5,000
(医)宝生会 PL病院	10,000		

平成23年度共同募金追加報告
 五軒家町会 50,000円
 西板持町会 100,000円
 いっ協力誠にありがとうございました



匿名15件	403,188	筒井 孝一	3,000
		山本 俊雄	10,000
		道田 晶子	1,000
		梅川 佳潔	5,000
		島津 洋	5,000
		古東 永男	5,000
		魚住須美子	5,000
		北村美暉子	10,000
		中野貴美代	5,000
		絞谷加代子	5,000
		飯田 昭夫	5,000
		山崎 修平	10,000
		阿部 兼久	10,000
		仲村 公治	10,000
		森井 茂晴、満海	10,000
		新谷 晴美	5,000

シリーズ ひろがれネットワーク活動!! 28

須賀東町地区福祉委員会 委員長 田中 義記

“おはよう お久しぶり” “いつも元気やな” で始まる「いきいきサロン」

平成十八年発足し、通算三十七回を数える「いきいきサロン事業」が福祉委員会の活動の柱です。

須賀東町地区は、歴史のある街並み、マンション・新興住宅、秋祭りや盆踊りの伝統行事そして田園風景が混在し、又、六十五歳以上の高齢者率が市内平均よりも高く、まさに、日本の地域構造の縮図とも言える地域です。

「いきいきサロン」が始まって六年余、参加者は、齢を重ねながらも文字どおり、“いきいきと若さ”を保っておられます。

〈主な事業内容〉

- ①「いきいきサロン」年六回開催、五月は「グランドゴルフ」七月は「東北民話の語りべ」九月は「敬老特集」十一月は「干支の置物陶芸作品作り」十二月は「餅つき」二月は、「防災特集」です。
- ②「歳末餅つき大会」特色は、町内の休耕田を借りて収穫した“須賀産餅米”を使っの餅つきです。子ども会と連携し、子どもたちも田植から稲刈りを体験してもらい、

ふれあい交流を図っています。

- ③「町内美化清掃」いきいきサロンの終了後、福祉委員が町内の清掃活動を始めました。昨今、道路や側溝にゴミ捨てが目立つようになってきています。捨っても捨っても後を絶ちませんが、気長に続けていければと思っています。

当面の課題は、集会所や広場の狭さで人数と行事に限界があること、又、取組の面では、毎回のプログラム作りにも苦労していますが、参加者に喜ばれ、笑ってもらえるそして、少しでも、健康や暮らしに役立つ企画を、スタッフで目指しているところです。特に「防災」面では、「災害時要援護者支援制度」について、町会と連携してサポート出来る具体的・有効な取組について協議しています。

これからも、参加者が一人でも多く、そして、明るく楽しい活動を続けていきたいと、福祉委員一同思っています。



歳末餅つき大会



干支の陶芸コーナー



善意の窓

(敬称略)

～ご協力ありがとうございました～

2012年 2月

田戸 健一	楠 町	3,000
山浦 洋	加 太	2,000
陶 心 会		5,000
はじめての押し花と		
ネイチャープリント講座		8,000
子 安		1,000
匿 名		1,663

2012年 3月

田戸 健一	楠 町	2,000
山浦 洋	加 太	2,000
石留 文子	宮甲田	1,500
金剛教会婦人会		5,000
子 安		1,000

総合福祉会館・かがりの郷 休館日

- 4月29日(日・昭和の日)
- 4月30日(月・振替休日)
- 5月3日(木・憲法記念日)
- 5月4日(金・みどりの日)
- 5月5日(土・こどもの日)

※上記は全館休館です。

※毎週木曜日(総合福祉会館)

毎週月曜日(かがりの郷)は清掃のため入浴できません。

社会福祉協議会 案内図



心配ごと相談・司法書士相談

あなたの日常における色々な心配ことや、困りごとについて、相談員がお話をお聞きして、解決の糸口につながる専門機関などをご紹介させていただきます。秘密は厳守。無料です。

相談場所	相 談 日	電 話	時 間
総 合 福祉会館	第1火曜 障がい者の相談日	25-8200	午後1時 ～4時
	第3金曜 司法書士の相談日(要予約)		
	第4火曜 女性の相談日		
かがりの郷	第2金曜 司法書士の相談日(要予約)	20-6070	
金剛連絡所	第2金曜 女性の相談日	29-1401	午後1時 ～4時
	第4金曜 障がい者の相談日		

※いずれも一般相談できます ※司法書士以外は電話での相談もできます

“献血”ってどの様にするの？

あなたの学校・職場・地域に出向き、献血について説明させていただきます。お問い合わせ下さい。

平成23年度の富田林市内の
採血者数は1,315人でした！
ご協力ありがとうございます



献血予定のお知らせ

- 5月10日(木) タイエー富田林店 午前10時～正午、午後1時～4時30分
- 5月12日(土) 伏山台小学校(すこやかネットふれあい祭) 午前10時～午後3時
- 5月17日(木) 富田林市役所 午前10時～正午、午後1時～4時30分
- 6月30日(土) 喜志西小学校 午前10時～午後1時

400ml献血を実施します。

みなさんのご協力をお待ちしています。

富田林市献血推進協議会 ☎25-8261

大阪府赤十字血液センターのモバイルサイトはこちらから →



ボランティアグループ紹介 富田林傾聴ボランティア

「またあした」代表 古市 昭徳

～笑顔で元気になる 傾聴ボランティア「またあした」～

■傾聴ボランティアってなあに？

傾聴ボランティアは、社会福祉協議会開催の「傾聴ボランティア養成講座」を修了した者34名中、現在26名の仲間が活動しています。

活動内容は、「話し手」と「聞き手」の双方が信頼できる人間関係や心の触れ合う人間関係を築くことを基本としながら、「聞き手の聞きたいこと」を聴くのではなく、あくまで「話し手が言いたいこと、伝えたいと願っていること」を深い思いやりと、温かい心で真剣に受け止めて、その人を大切に思う気持ちで「傾聴」をしています。

また、「話し手」の方が、さらに多くのことを話して頂けるように、そして話すことによって、自分なりの日常の悩み事や、胸の中の思いを誰かに話したり聴いてもらう事で自分の「気持ちが楽になったり、考え方の整理がついたりできるよう」にお手伝いをさせていただきます。

■こんな高齢者の方にお話を聴かせてもらっています

- おしゃべりが好きな方
- 一人暮らしの方
- 外に出るのがたいへんな方
- いろいろ話を聴いてもらいたい方

■傾聴ボランティア利用者への対応

市内在住の高齢者の(個人宅、高齢者専用住宅)へ訪問、傾聴対話をしています。

利用期間 ～ 月1回・6ヶ月(再利用可)・30分～60分の傾聴対話

定例会議 ～ 毎月第2火曜日(役員、グループリーダー会議)

毎月第4日曜日(全体定例会、利用者受け入れ会議)

利用を希望される方、お申し込みは社会福祉協議会へ



☎0721-25-8200まで